

# リンク集作成方法の基本

## --HTML のタグを直接記述する方法--

2012 年 10 月 11 日作成

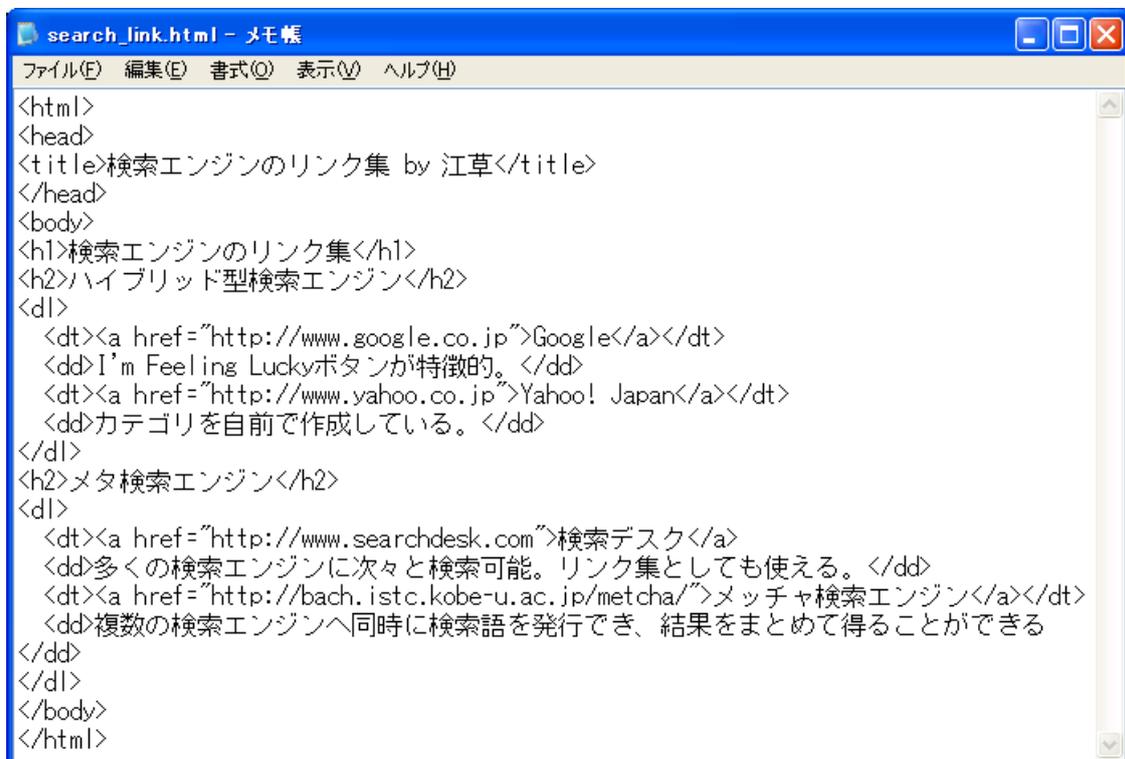
江草由佳

リンク集の作成方法として、Web ブラウザから直接編集して Web 上に公開できるサービスを利用する方法と、HTML ファイルを作成し Web サーバ上にコピーする方法がある。また、HTML を作成する方法には、HTML 作成ソフトを使って作成する方法とテキストエディタを使って HTML のタグを直接書く方法がある。ここでは、後者のテキストエディタを使って HTML ファイルを作成する方法について説明する。

例として、サーチエンジンのリンク集を作成することとする。サーチエンジンの種類をタイトルとして、種類ごとに検索エンジンへのリンクと、説明書きをつけたリンク集を作成することとする。

### a. HTML ファイルの作成

メモ帳などのテキストエディタを使って、図 1 のように記述した HTML ファイルを作成すると、図 2 のようなリンク集が作成できる。



```
search_link.html - メモ帳
ファイル(F) 編集(E) 書式(O) 表示(V) ヘルプ(H)
<html>
<head>
<title>検索エンジンのリンク集 by 江草</title>
</head>
<body>
<h1>検索エンジンのリンク集</h1>
<h2>ハイブリッド型検索エンジン</h2>
<dl>
<dt><a href="http://www.google.co.jp">Google</a></dt>
<dd>I'm Feeling Luckyボタンが特徴的。</dd>
<dt><a href="http://www.yahoo.co.jp">Yahoo! Japan</a></dt>
<dd>カテゴリを自前で作成している。</dd>
</dl>
<h2>メタ検索エンジン</h2>
<dl>
<dt><a href="http://www.searchdesk.com">検索デスク</a>
<dd>多くの検索エンジンに次々と検索可能。リンク集としても使える。</dd>
<dt><a href="http://bach.istc.kobe-u.ac.jp/metcha/">メッチャ検索エンジン</a></dt>
<dd>複数の検索エンジンへ同時に検索語を発行でき、結果をまとめて得ることができる
</dd>
</dl>
</body>
</html>
```

図 1：リンク集の HTML

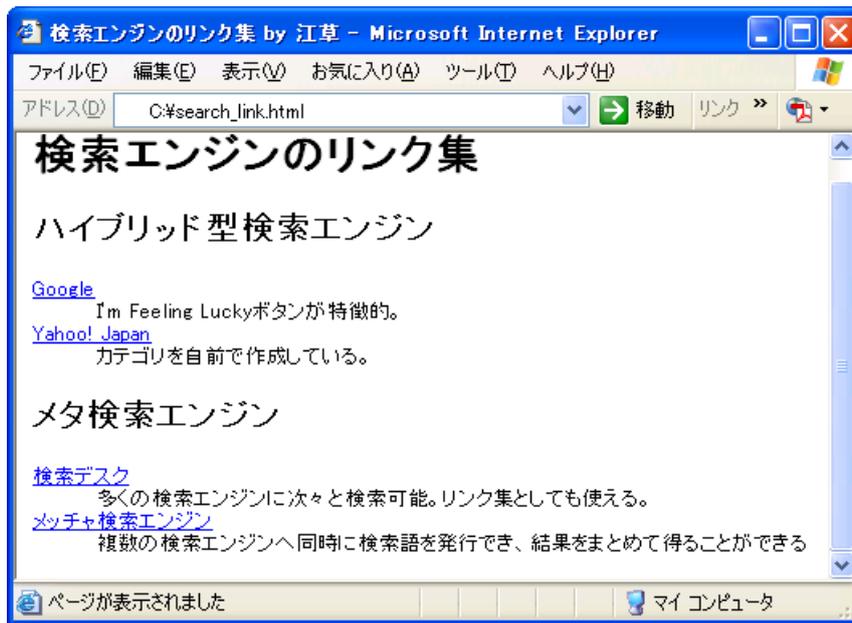


図 2：リンク集の例

HTML は開始タグ（例：`<h1>`）と終了タグ（`</h1>`）で必ず囲った形式で表現し、このタグで囲むことによってさまざまな意味を表す。リンク集を作りたいときは、以下で説明する記述方式とまったく同じものを作成して、変更したい部分のみを書き換えるとよい。書き換える必要があるタグのみについて簡単に説明するが、HTML の詳細については他の参考書を参照してほしい。保存するファイル名は必ず".html"で終わること（例：`search_link.html`）。ファイル名、開始タグ、終了タグは「半角英数」を使うことが大事な約束事である。

① `<title>`：タイトルを表わす

書式：`<title>`タイトルを表わす文字列`</title>`

例：`<title>`検索エンジンのリンク集 by 江草`</title>`

HTML ファイルのタイトルを表している。ブラウザのタイトルバーに表示されたり、お気に入り追加するときに表示されたりする文字列。HTML の内容を的確に表したものにするとよい。

② `<h1>`：第 1 見出しを表わす

書式：`<h1>`第 1 見出しを表わす文字列`</h1>`

例：`<h1>`検索エンジンのリンク集`</h1>`

③ `<h2>`：第 2 見出しを表わす

書式：`<h2>`第 2 見出しを表わす文字列`</h2>`

例：`<h2>`ハイブリッド型検索エンジン`</h2>`

④ <a> : リンクを表す

書式 : <a href="URL">ブラウザで表示される文字列</a>

例 : <a href=http://www.google.co.jp>Google</a>

<a>Google</a>と書くと、「Google はリンクである」ということを表わす。これだけであると、行き先がわからないので、<a href="http://www.google.co.jp"> Google </a>と書くと、Google の行き先(URL)を追加できて、リンクをたどると Google の Web サイトに行けるようになる。

⑤ <dl> : 説明つきリストを表わす

書式 : <dl><dt>項目名</dt><dd>説明</dd></dl>

例 :

<dl>

<dt><a href="http://www.google.co.jp">Google</a></dt>

<dd>I'm Feeling Lucky ボタンが特徴的。</dd>

<dt><a href="http://www.yahoo.co.jp">Yahoo! Japan</a></dt>

<dd>カテゴリを自前で作成している。</dd>

</dl>

項目名を増やしたい場合は、<dt>項目名</dt> <dd>説明</dd>を、</dl>の前に追加していけばよい。

## b. ブラウザで閲覧確認・Web サーバ上にコピー

作成した HTML ファイルの記述が正しく表示できるかどうかを確認するために、ブラウザでファイルを開いてみる必要がある。ファイルをダブルクリックしたり、ブラウザの「ファイル」、「開く」などを使ったりして、作成した HTML ファイルをブラウザで閲覧する。作成したリンクをクリックして、動作や見栄えを確認してみるとよい。

ここまでで、リンク集を作成することができたが、このままでは、自分しか使うことができず、ブラウザのお気に入り(ブックマーク)機能と大差がない。作成したファイルを Web サーバにコピーすることで、どこからでも参照できるリンク集となる。Web サーバにコピーする方法は、FTP や SCP と呼ばれるファイル転送ツールを使うのが一般的であるが、利用するサーバ環境により大きく異なるため、詳細は各自のインターネット環境におけるマニュアルなどを参照して欲しい。